

福島小だより

学校通信



めざす児童像：考える子 やさしい子 元気な子
令和5年12月22日 第10号

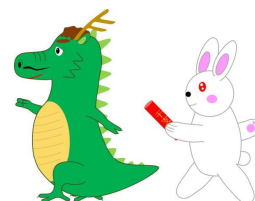
甘楽町立福島小学校
校長 新井 綱人

～2学期、大変お世話になりました～

今日で2学期が終わりますが、保護者の皆様や地域の皆様には、登下校の見守り活動や廃品回収を始め、様々な場面で大変お世話になりました。皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。皆様に支えられ、子どもたちは元気に学校生活を送ることができました。

さて、明日から冬休みです。ご家庭でも、年末年始の様々な行事が予定されていることかと思えます。インフルエンザの感染拡大が心配されますが、健康管理にご留意いただき、ご家族で楽しい冬休みをお過ごしください。

1月9日の3学期始業式に、子どもたちの元気な顔が見られることを楽しみにしています。



○福島小の読書活動～日本絵本賞ポップ交流サイトへの投稿及び甘楽町読者賞投票～

本校では、日本絵本賞ポップ交流サイトに、全学年の児童がポップを投稿しています。これは、日本絵本賞最終候補絵本30冊を読み、その中から1冊を選び、絵本を紹介するポップを児童一人一人が手書きで作成する読書活動です。完成した作品のサイトへの投稿は、各児童のタブレットPCから行いました。なお、福島小児童全員のポップ作品は、2月頃、町図書館に展示していただける予定です。



また、甘楽町の小中学校と甘楽町図書館（ら・ら・かんら）が連携して、この30冊の中からお気に入りの本を投票していただき

「日本絵本賞候補絵本甘楽町読者賞」を選ぶ活動も行っています。絵本は町図書館でご覧いただけます。地域や保護者の皆様も投票にご参加いただければ幸いです。



【投票サイトはこちら↓→】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSedaJhYXyOUkcBzGqie4hpGTH8wvydhXr1eCdjDtv1Q_Lyrg/viewform

○書き初め教室

1月に開催する校内書き初め大会に向けて、書き初めの練習をしました。

特別講師として、町内在住の書作家であり書道塾の先生でもある鈴木美晴様をお招きして、3～6年生を対象に、学年ごとに書き初めの指導をしていただきました。

書く時の姿勢をはじめ、紙の中心にそって文字を配置することや筆遣いなどについて、実演を交えながら説明をしていただいた後、個々に直接指導をしていただきました。

教えていただいたことを生かして冬休みも練習をし、本番に臨んでほしいと思います。



○募金活動の報告

今月に行われた「赤い羽根共同募金」と「ユニセフ募金」の活動へのご協力、ありがとうございました。合計で、12,989円の募金が集まりました。このお金は募金活動の主催団体に届けて、様々な福祉活動や、世界の子どもたちの命と成長を支える活動に使われます。